

Elix・Milli-Q長期間の運転停止方法

※停電・断水時前後の対処・・・etc.

対象機種：

Elix3/5/10

ElixUV3/5/10

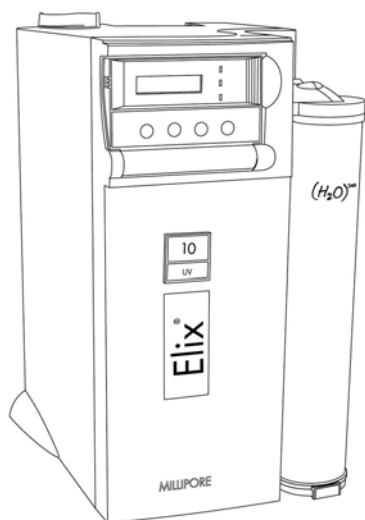
Milli-Q Academic A-10

Milli-Q Gradient A-10

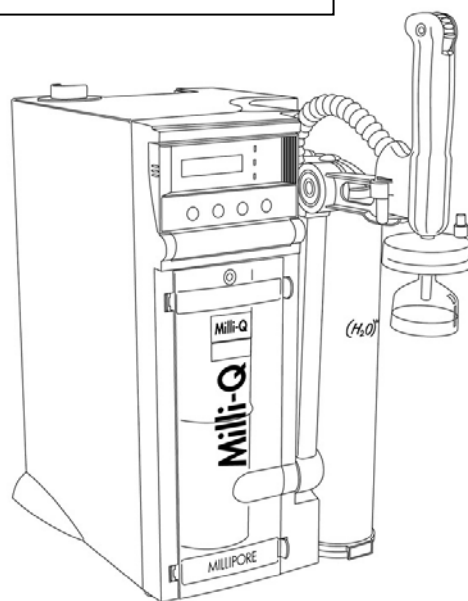
Milli-Q Biocel A-10

Milli-Q Synthesis A-10

Milli-Q Element A-10



Elixシリーズ



Milli-Qシリーズ

注)作業時には、装置の鋭利な部分で指などを傷つけないようにご注意ください。

またカバーを取り外した後は、故障の原因となりますので、基盤等に水がかからないようにご注意ください。

<はじめに>

Elixは、運転モードでも待機モードでも、6時間に1回のフラッシングでRO膜の性能を保持します。同じようにMilli-Qにおいても運転モード時には1時間に1回、装置内循環がおこなわれ、水質劣化を軽減させています。

しかし、停電・水道工事などが予定されている場合には、事前に対処が必要です。運転時に電源が落ちることで基板などに悪影響を及ぼすことや、断水が原因でエラーメッセージが表示される、断水復帰時に不純物(錆など)を多く含む水が大量に供給される、ということが予想されるためです。

長期休暇などで不在とされる期間がある場合にも、漏水など万が一を考慮し、装置電源を落としていただく事をお勧めします。

装置復帰時において、1月以上停止していた場合には、消耗品類(UVランプ類を除く)の交換をする必要があります。

1週間程度の比較的短期間の停止でもRO膜の除去率など、水質が一時的に上がりにくくなる場合があります。

その際には、タンク水を全量排水し、Elixの連続運転の実施やMilli-Qからの採水(排水)を実施し、水質を確認して下さい。

以下に手順を示します。操作の詳細は取扱説明書をご参照ください。
なお、オプション品も記していますので、該当しないものがあれば次へ進んでください。

事前対処

・Milli-Qの電源を落とす

・Elixの電源を落とす

・ASMの電源を落とす
・デリバリーキットの電源を落とす
・タンク水全量排水
(二日以上の上止の場合)

・水道栓を閉じる(断水時)

事後対処

・可能であれば装置に供給されていない水道栓を開き、鉄錆などが出ないことを確認する(断水時)

・水道栓を開く(断水時)

・ASMの電源を入れる
・デリバリーキットの電源を入れる

・Elixの電源を入れる

・Milli-Qの電源を入れる
*タンク水位が50%以上あること

- Elix・Milli-Qの装置電源の落とし方・入れ方について次頁以降に記します。
- タンクにASM(UV照射・漏水検知装置)を取り付けている場合は、ASMの電源も切ってください。
 - * ASMには電源スイッチが無い為、直接電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- デリバリーキット(タンク水配水システム)を取り付けている場合は、デリバリーキットの電源も切ってください。
 - * デリバリーキットには背面に電源スイッチがあります。

装置電源を落とすには・・・

- ① OPERATE/STANDBYボタンを2秒程度押して、装置を待機モード（「タイキチュウ」と表示されます）にしてから背面上部にある電源スイッチをOFFにしてください。
- ② その後、電源コードをコンセントから抜いて下さい。

■注意■

運転中にコンセントを直接抜く事は絶対しないで下さい。復帰が出来なくなる（電源が入らない）など、装置に悪影響を及ぼす恐れがあります。

待機モードへの変更方法（Elix・Milli-Q共に同じ方法）

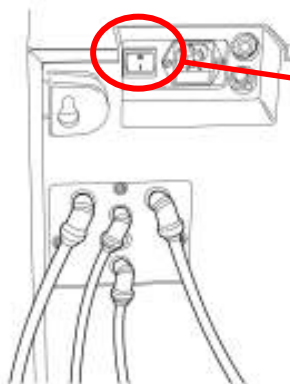


装置正面

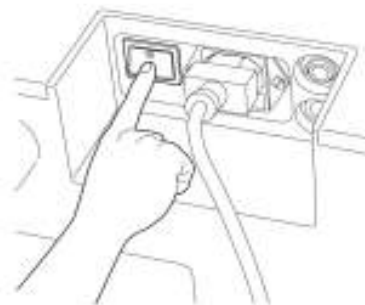
OPERATE / STANDBY ボタンを2秒程度押してください。
運転モードから待機モード（タイキチュウと表示）に変わります。



装置の電源の位置（Elix・Milli-Q共に同じ）



装置背面



装置電源を入れるには・・・

①電源コードを接続してください。

②電源スイッチを入れると待機モードで復帰します。

OPERATE/STANDBYボタンを2秒程度押して、装置を運転モードに切り替えて下さい。

* OPERATE/STANDBYボタンを2秒程度押すことで待機モードと運転モードを切り替えることができます。

③各装置の製造水質の確認をして下さい。

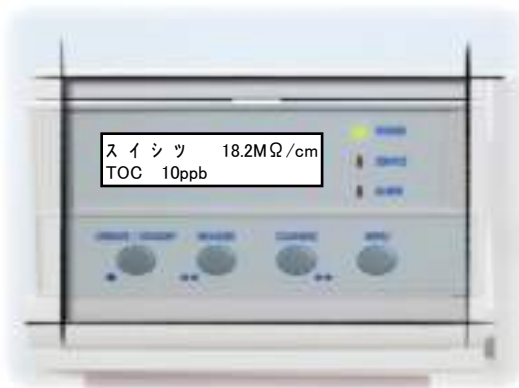
* Elixでは比抵抗値が $3M\Omega \cdot cm$ 以上

* Milli-Qでは比抵抗値が $18M\Omega \cdot cm$ 以上・TOC値は対処前の数値とほぼ同じであること



Elix

Elixでは、タンク水位が80%未満時に純水を製造します。
この時、ディスプレイには製造水の水質情報が表示されます。
MEASUREボタンを押すことで項目の変更ができます。
Elixスイッチの値を確認して下さい。



Milli-Q

Milli-Qでは、採水をすることで水質情報が表示されます。
比抵抗値(上段)とTOC値(下段)の値を確認して下さい。

■注意■

水質が低い場合や上がり方が遅い場合には、タンク水を全量排水し、連続運転を実施して下さい。

場合によっては、消耗品の交換が必要となります。

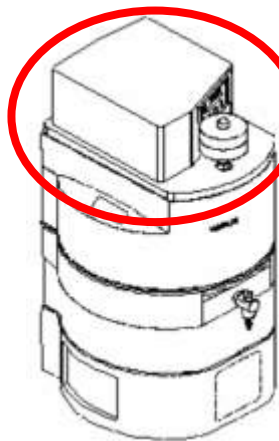
水質低下によって、アラームメッセージが表示されることがあります。これは装置内部に滞留していた水が劣化していることが原因です。

タンク水を全量排水し、Elixの連続運転の実施やMilli-Qからの採水(排水)を実施し、水質を確認して下さい。

<参考資料>

■タンクにASM(UV照射・漏水検知装置)を取り付けている場合は、ASMの電源も切ってください。

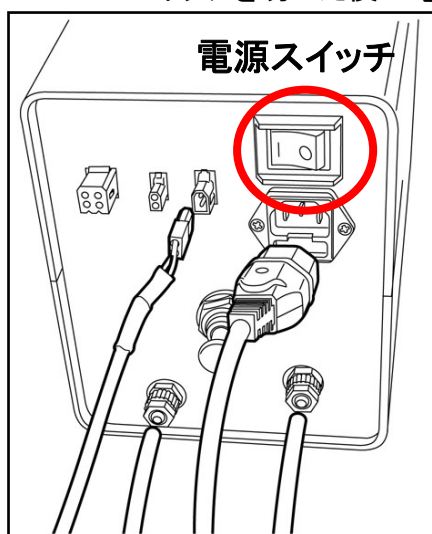
* ASMには電源スイッチが無い為、直接電源コードをコンセントから抜いて下さい。



タンクASM本体
(UV照射・漏水検知装置)

■デリバリーキット(タンク水配水システム)を取り付けている場合は、デリバリーキットの電源も切ってください。

* デリバリーキットには背面に電源スイッチがあります。
スイッチを切った後に電源コードをコンセントから抜いて下さい。



背面

デリバリーキット

